



2016年国際教養学部第1問

1 次の間に答えよ。

(1) 直線 $-2x + 4y + 5 = 0$ を $\ell$ とする。点A(2, 4)を通り、直線 $\ell$ に垂直な直線を $m$ とし、同じく点Aを通り、 $x$ 軸に平行な直線を $n$ とする。直線 $\ell$ と直線 $m$ の交点をBとし、直線 $\ell$ と直線 $n$ の交点をCとするとき、次の各問いに答えよ。

(i) 点Bの座標は(ア, イ)である。

(ii) 線分ABの長さはウである。

(iii) 直線 $\ell$ 上で線分CBを2:1に外分する点をDとし、直線 $m$ 上で線分ABを3:2に外分する点をEとするとき、四角形ACEDの面積はエである。

(2) 座標平面上に定点A(-1, 0)とB(1, 0)が与えられているとし、動点P, Qは、それぞれAおよびBとは一致しないところを動くものとするとき、次の各問いに答えよ。

(i) 点P( $x, y$ )が $\angle APB = 90^\circ$ を満たすように動くとき、点Pの $y$ 座標の最大値はオである。

(ii) 点Q( $x, y$ )が $\angle AQB = 120^\circ$ を満たすように動くとき、点Qの $y$ 座標の最大値はカであり、また、点Qが動いてできる曲線上に2点A, Bを付け加えた曲線をCとすると、曲線Cが囲む部分の面積はキである。

(3)  $a$ を正の実数とし、 $a \neq \frac{1}{2}$ であるとする。曲線 $C: y = x^2 - 2x$ 上の2点P, Qを考える。点Pの座標を $(\frac{3}{2}, -\frac{3}{4})$ とし、点Qの座標を $(a+1, a^2-1)$ とする。点Pを通りPにおけるCの接線に直交する直線を $\ell$ とし、点Qを通りQにおけるCの接線に直交する直線を $m$ とする。2直線 $\ell$ と $m$ の交点が曲線C上有るとき、次の各問いに答えよ。

(i)  $a$ の値はクである。

(ii) 2直線 $\ell$ ,  $m$ と曲線Cとで囲まれた領域で $x \geq 0$ を満たす部分の面積はケである。